



No.05 令和 7 年8月26日発行

三条市立栄中学校
電話 0256(45)3873
FAX 0256(45)3874



<https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/sakaechu/>

行事を通して「つながり」を育てよう

夏休みが終わりました。猛暑に負けず、職場体験や高校のオープンスクールをはじめとする様々な体験活動や部活動、運動会に向けた準備活動、そして夏休みの学習課題に取り組んでくれたことと思います。自分の興味があることに取り組んでみましたか？自分の「強み」の手がかりを見つけることができましたか？見つかったという人は、ぜひその芽をこれからの生活でも育てていきましょう。

今日から始まる2学期には、次のようにたくさんの学校行事が予定されています。この他にも、各学年の総合的な学習の時間での活動などがあります。

9／20（土）	運動会	11／19（水）	いじめ見逃しゼロ集会
29（月）	小6 授業・部活動体験	12／2（火）	生徒会役員選挙
10／14（火）	フラワーロード活動		
25（土）	合唱コンクール		

行事の中には、小学生と関わるものも、地域の方と関わるものもあります。それらを通して皆さんも関わった人たちも「ウェルビーイング」を感じられるようにするには、どうしたらよいのでしょうか。

まず、皆さんが満足感・充実感を得るためには、「自分の役割を果たすこと」「周りの人とつながること」が重要だと思います。

リーダーだけが「役割」ではありません。学級やチームのメンバーとして自分にできることをすることが「役割を果たす」ことになります。その場その場で「今、自分には何ができるか」を考えてみましょう。指示を受けて理解したら、返事をする 것도役割を果たすことの一つです。自分にできることを行動として表すことが大切なのです。

集団に指示を出しているリーダーにとっては、そうやって考えて行動してくれることがとても嬉しいのです。リーダーは「反応してくれた」「動いてくれた」ら、素直に「ありがとう」と声をかけましょう。リーダーが自分たちの行動を認めてくれたら、さらに集団のやる気がアップすると思います。

このように、小さな言葉や行動のやりとりが集団の「つながり」をつくり、行事を成功に導くことになります。2学期のたくさんの行事を通して、お互いがうれしい気持ちになるように、栄中をさらにウェルビーイングな学校になるようにしていきましょう。

（文責：校長）